

環境農業新聞

メール:ecoagri-na@sweet.ocn.ne.jp

主な記事

- …6月1日から電設工業展、LED目玉に…(1面)
- …GTアステカの技術と特徴…(4面)
- …水銀灯からLEDに…(5面)
- …水産、農業でLEDの活用…(8面)



従来型180W11台、GTアステカ80W1台
明るさもあり、設備代電力削減に驚きのものに



札幌の資料館、明るいのに
大幅に電気代削減した



LEDライト、右の方が他社のLEDライト
点灯。明るさが明らかに違う。

ヒートシンクが手で触れる熱さ

グランツテクノロジー 庄司社長に聞く

連続点灯可能に 20万ルックスも 電気代が10分の1に削減

電設技術が未来(地球)を守る一環として、電設工業展が6月1日から3日間、東京ビッグサイト東1-3ホールにおいて開催される。この電設工業展に初出展となるグランツテクノロジー(株)の庄司社長にアステカLEDライトについて聞いた。各地で電気代大幅に削減させ、大手が撤退するLEDライト市場において「照明器具のヒートシンクが手で触れる熱さで1000時間連続点灯が可能、明るさも太陽光に近い20万ルックス」という。電設工業展では、販売代理店の東亜航空輸送のコマに出展する。(関連記事4面、5面、8面に)

記者 早速、アステカLEDライトについてお聞きします。

庄司社長 他社との差別化のキーポイントは明るさとハッキリ見えて暖まない。光源部がギラギラしないから、眩しくない。連続点灯が、他社のLEDライトの数時間より、1000時間以上と別格。小型軽量コンパクト。それに最大の特徴はアメリカも認められたアステカライトの強制冷却技術です。

記者 照明器具のヒートシンクが手で触れることには驚きました。LED関係の学者もこれには驚いています。LEDライトを否定していた先生がですよ。

庄司社長 アステカライトはファンレスで、確実な冷却が出来ています。一定温度以上は熱くなりません。水銀灯の明るさを見て触れば疑いの強い方でも、ご納得できます。また、単一光源だから輝度むらも少なく、美人ならもっと美人に、普通の方も照明美人に変身します。ほとんどLEDは熱くなり、暗くなります。

庄司社長 アステカLEDライトは熱くなり、暗くなります。水銀灯の明るさを見て触れば疑いの強い方でも、ご納得できます。また、単一光源だから輝度むらも少なく、美人ならもっと美人に、普通の方も照明美人に変身します。ほとんどLEDは熱くなり、暗くなります。

記者 電気代が大幅に削減できるということも魅力的ですね。

庄司社長 導入したところは大喜びです。これまでのライトの数を減らしても明るさは十分に確保され、電気代が10分の1以上削減できますと喜んでくれています。

記者 導入を阻んでいるのはなんですか。

庄司社長 水銀灯の代わりとして使うLEDライトとの相違です。それに他社の国産大手は、3時間、5時間、10時間の点灯時間の制限を付けているのが、なんとも情けない、恥ずかしい話です。



展示会で注目されるアステカLED。説明する庄司社長

米国も認めめた強制冷却技術「アステカLED」

替LED時間無制限LED点灯テスト一本勝負でハッキリさせて欲しい。勝負は明らかにになりました。しかし、官公庁は、指定業者しか入れさせないのには不可思議です。癒着を招く商取引です。本場に馬鹿げています。いい商品が入らず税金の無駄づかいそのものです。LED照明の入れには明

るさと、光の質と、せめて100時間程度の点灯テストを行い、温度が50℃前後かの比較も行うようにして欲しい。温度上昇で、火災になる危険がないとは言えないからです。特に文化遺産になつていくところのライティングです。

先日、東京ドームに野球観戦で行って来ました。2時間程度で輝度が下がっていました。5時間、3時間で熱くなるから点灯制限、消し忘れたらどうなるか。単なる故障で済むか火災を引き起こすか、よく考えて見てください。

記者 農林水産分野での活用についてのようになっていますか。

庄司社長 実は福岡県ですが、米の苗作りにアステカLEDライトを使ってその生育テストを行っています。大きな成果を挙げています。これを確認した会社は植物育成ハウス3000万円、苗付け専用で年間売上1000万円。このハウスにアステカライト160ワット6台12台設置していきたいとの話です。儲かる農業には、確実な生産量と、高品質な苗にアステカライトは必需品となつていきます。

首里城の熱で溶けているLEDライト 点灯比較で明らか

アステカLED

沖繩のシンボルと言われた首里城。火災で焼失したが、火災の原り、出火原因となった因について沖繩県警「可能性があると指摘」は、放火などの事件性と報じられている。

は否定した上で、原因を特定できずに捜査を終えている。調査書によると、正殿の北東側で溶けて細切れになった配線などが見つか

り、1階で通電している延長コードと、その先の発光ダイオード

表面がお餅のように膨らんでいる

このアステカLEDライトを扱う代理店が先日、首里城入り口にて他社のLEDライトとアステカLEDライトを点灯比較してきたと連絡があった。写真を見たが、その明るさの違いが明らかだ。「首里城の担当者も段違いの明るさ、熱くならないから安全を理解してくれた」と言う。



表面がお餅のように膨らんでいる